

全国リハビリテーション学校協会 第38回 教育研究大会・教員研修会

テーマ **Next リハビリテーション教育**
-アウトバンド・インバウンド対応型教育に向けた準備-

ポケットプログラム

2025 10/18_土・19_日



会 場

医療創生大学いわきキャンパス
〒970-8551 福島県いわき市中央台飯野5-5-1

大会長

古川 勉寛
(医療創生大学 健康医療科学部長 教授)

主 催

全国リハビリテーション学校協会



現代の学生にとっての親しみやすさに着目し、4色カラーや箇条書きの多用、臨床につながるヒントを側注に整理するなど、紙面への工夫を凝らした最新決定版テキストシリーズ。国家試験の出題内容はしっかりとおさえたうえで、実習や臨床に役立つ要素も充実。また、ご採用特典として図表データや国試問題、シラバス案などをご提供。

先生方の
授業づくりを
アシスト
します!!

最新リハビリテーション基礎講座



リハビリテーション 概論

2025年
9月
発行予定

佐伯 覚・大庭潤平・浅井 剛 編著

定価 3,630 円 (本体 3,300 円+税 10%)
B5 判 164 頁 ISBN978-4-263-26714-1

詳しい情報は
こちらから!



続刊予定

画像評価

生理学

生友聖子・志村まゆら・鈴木敦子・玉木 徹 著

定価 4,950 円 (本体 4,500 円+税 10%)
B5 判 300 頁 ISBN978-4-263-26712-7

臨床心理学

山口加代子・上田幸彦・久保義郎 編著

定価 4,840 円 (本体 4,400 円+税 10%)
B5 判 304 頁 ISBN978-4-263-26711-0

老年学

荒井秀典・山田 実 編著

定価 3,960 円 (本体 3,600 円+税 10%)
B5 判 256 頁 ISBN978-4-263-26710-3

予防学

萩野 浩・山田 実・久米 裕 編

定価 3,300 円 (本体 3,000 円+税 10%)
B5 判 128 頁 ISBN978-4-263-26713-4

最新理学療法学講座



物理療法学 第2版

Web動画付

2026年
1月
発行予定

烏野 大・川村博文 編著

定価 5,500 円 (本体 5,000 円+税 10%)
B5 判 316 頁 ISBN978-4-263-26743-1

詳しい情報は
こちらから!



続刊予定

義肢装具学
大峯三郎 編著

理学療法評価学

Web動画付

望月 久 編著

定価 5,940 円 (本体 5,400 円+税 10%)
B5 判 352 頁 ISBN978-4-263-26740-0

理学療法研究法

対馬栄輝 編著

定価 4,620 円 (本体 4,200 円+税 10%)
B5 判 220 頁 ISBN978-4-263-26735-6

中枢神経系理学療法学

山口智史・山田 実 編著

定価 5,500 円 (本体 5,000 円+税 10%)
B5 判 384 頁 ISBN978-4-263-26741-7

運動器理学療法学

木藤伸宏 編著

定価 5,720 円 (本体 5,200 円+税 10%)
B5 判 376 頁 ISBN978-4-263-26739-4

地域理学療法学 第2版

牧迫飛雄馬・吉松竜貴 編著

定価 4,730 円 (本体 4,300 円+税 10%)
B5 判 232 頁 ISBN978-4-263-26742-4

内部障害理学療法学

高橋哲也 編著

定価 5,280 円 (本体 4,800 円+税 10%)
B5 判 340 頁 ISBN978-4-263-26738-7

小児理学療法学

Web動画付

新田 収 編著

定価 5,280 円 (本体 4,800 円+税 10%)
B5 判 316 頁 ISBN978-4-263-26736-3

現代の学生にとっての親しみやすさに着目し、4色カラーや箇条書きの多用、臨床につながるヒントを例注に整理するなど、紙面への工夫を凝らした最新決定版テキストシリーズ。国家試験の出題内容はしっかりとおさえたうえで、実習や臨床に役立つ要素も充実。また、ご採用特典として図表データや国試問題、シラバス案などをご提供。

先生方の
授業づくりを
アシスト
します!!

最新作業療法学講座



日常生活活動 (ADL)

Web動画付

小川真寛・白井はる奈 編著

定価 5,280 円 (本体 4,800 円+税 10%)
B5 判 348 頁 ISBN978-4-263-26722-6詳しい情報は
こちらから!

続刊予定

身体障害作業療法学

精神障害作業療法学

早坂友成 編著

定価 4,950 円 (本体 4,500 円+税 10%)
B5 判 384 頁 ISBN978-4-263-26723-3

地域作業療法学

Web 動画付

小林法一・小林隆司 編著

定価 4,400 円 (本体 4,000 円+税 10%)
B5 判 272 頁 ISBN978-4-263-26721-9

最新言語聴覚学講座



聴覚障害学

中川尚志・廣田栄子 編

定価 4,730 円 (本体 4,300 円+税 10%)
B5 判 304 頁
ISBN978-4-263-27074-5詳しい情報は
こちらから!

続刊予定

心理学 音響学 失語症
高次脳機能障害学
地域言語聴覚障害学

摂食嚥下障害学 倉智雅子 編著

定価 4,840 円 (本体 4,400 円+税 10%)
B5 判 256 頁 ISBN978-4-263-27075-2

臨床歯科医学・口腔外科学 道 健一 監修

定価 4,620 円 (本体 4,200 円+税 10%)
B5 判 212 頁 ISBN978-4-263-27073-8

言語発達障害学 石坂郁代・水戸陽子 編著

定価 4,950 円 (本体 4,500 円+税 10%)
B5 判 272 頁 ISBN978-4-263-27072-1

言語聴覚障害学概論

倉智雅子・植田 恵・城間将江 編著
定価 2,750 円 (本体 2,500 円+税 10%)
B5 判 132 頁 ISBN978-4-263-27071-4

リハベーシック シリーズ

内山 靖・藤井浩美・立石雅子 編
定価 2,970 円 (本体 2,700 円+税 10%) B5 判

既刊 8 タイトル

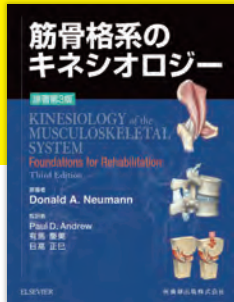
生化学・栄養学 第2版	152 頁 ISBN978-4-263-26756-1
心理学・臨床心理学 第2版	160 頁 ISBN978-4-263-26757-8
薬理学・臨床薬理学 第2版	152 頁 ISBN978-4-263-26758-5
生物学・生体防御学	160 頁 ISBN978-4-263-26755-4
物理学・臨床応用物理	152 頁 ISBN978-4-263-26754-7
安全管理学・救急医療学	152 頁 ISBN978-4-263-26753-0
コミュニケーション論・多職種連携論	144 頁 ISBN978-4-263-26633-5
情報科学・統計分析	152 頁 ISBN978-4-263-26759-2

詳しい
情報は
こちらから!

Donald A. Neumann 先生 ご講演!!

「肩の臨床運動学-最適な動きのための運動学的原則の確立」

大会2日目 **10月19日(日)** 10:30~12:30 / 13:30~15:30



筋骨格系のキネシオロジー 原著第3版

Donald A. Neumann 原著 / P. D. Andrew ・ 有馬慶美 ・ 日高正巳 監訳

定価 13,750 円 (本体 12,500 円 + 税 10%) A4 判変 864 頁 ISBN978-4-263-26581-9

Donald A. Neumann 氏による世界的名著, 原著第 3 版の完訳版!

運動器障害における運動・動作分析の「準拠の枠組み」となるべく、900 以上のカラーイラストや表とともに理路整然とした記述で説かれた世界的名著。今版では新章「走行の身体運動学」が追加。各章末に掲載された QR コードを読み取ることで、関連サイトから動画の閲覧も可能。



鋭意編集集中!!

2026年秋
刊行予定

筋骨格系のキネシオロジー
原著第4版

予価 14,850 円 (税 10%込)

理学療法士・作業療法士国家試験 必修ポイント シリーズ 〈全6冊〉

- 過去10年分(第51~60回)のすべての問題と解答解説を収載!
- 令和6年版の国家試験出題基準に沿って、より学びやすい構成に!

購入者
特典

1. 3年分をダウンロード! 国家試験領域別過去問題集
2. スマホでも使える! オンラインテスト

専門基礎分野 共通

専門基礎分野 基礎医学 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 4,840 円 (税 10%込) B5 判 404 頁
ISBN978-4-263-27028-8



PT 専門分野

基礎PT学 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 5,390 円 (税 10%込) B5 判 540 頁
ISBN978-4-263-27030-1



OT 専門分野

基礎OT学 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 5,720 円 (税 10%込) B5 判 542 頁
ISBN978-4-263-27032-5



専門基礎分野 臨床医学 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 5,060 円 (税 10%込) B5 判 524 頁
ISBN978-4-263-27029-5



障害別 PT治療学 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 5,390 円 (税 10%込) B5 判 500 頁
ISBN978-4-263-27031-8



障害別 OT治療学 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 6,820 円 (税 10%込) B5 判 598 頁
ISBN978-4-263-27033-2



言語聴覚士国家試験 必修ポイント

ST基礎科目 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 5,830 円 (税 10%込)
B5 判変形 520 頁
ISBN978-4-263-27156-8



ST専門科目 2026

オンラインテスト付

医歯薬出版 編

定価 5,830 円 (税 10%込)
B5 判変形 450 頁
ISBN978-4-263-27157-5

スマホでも
できる



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7616 FAX03-5395-8563

<https://www.ishiyaku.co.jp/>

開催概要

学会名 全国リハビリテーション学校協会 第38回教育研究大会・教員研修会

テーマ Next リハビリテーション教育
—アウトバンド・インバンド対応型教育に向けた準備—

会 期 2025年10月18日(土)・19日(日)

会 場 医療創生大学いわきキャンパス
(〒970-8551 福島県いわき市中央台飯野 5 - 5 - 1)

大会長 古川 勉寛 (医療創生大学 健康医療科学部長 教授)

主 催 全国リハビリテーション学校協会

お問い合わせ先

全国リハビリテーション学校協会 第38回教育研究大会・教員研修会 運営事務局
E-mail : rehatki38@isu.ac.jp

目 次

開催概要	P. 1
目 次	P. 2
大会長挨拶	P. 3
お知らせ	P. 4
会場のご案内	P. 9
組織図	P. 11
日程表	P. 12
プログラム	P. 14



全国リハビリテーション学校協会 第38回教育研究大会・教員研修会
大会長 古川 勉寛（医療創生大学 健康医療科学部長）

未来への創造と再生の気概に満ちたこの地、福島県いわき市にて、全国リハビリテーション学校協会 第38回教育研究大会・教員研修会を開催できますことを、心より光栄に存じます。本大会の開催にあたり、多大なるご支援を賜りました皆様に、深く感謝申し上げます。

本大会は「NEXT リハビリテーション教育」を主題に掲げ、国際的な「アウトバンド」と国内の「インバウンド」の知見が交差する、新たな教育モデルの構築を目指します。この双方向の学びは、私たちに深い内省を促し、専門性を見つめ直すための比較の視座を与えてくれるのではないかと挑戦的な企画を行いました。

このビジョンを現実のものとするため、本大会には国内外から臨床・教育・研究の第一人者が集います。筋骨格系キネシオロジーの世界的権威である Donald A. Neumann 先生、国際的な実践経験が豊富な Chee Wee Tan 先生、そして根拠に基づく実践の普及を牽引される木村貞治先生をはじめとする国内の叡智。これら錚々たる講師陣に加え、臨床の最前線でご活躍の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の皆様が一堂に会することで、理論と実践が真に融合する場が生まれると確信しております。

本大会での学びと交流が、皆様一人ひとりの自己能力開発の礎となり、ひいてはリハビリテーション教育の次代を拓く一助となることを切に願っております。皆様とこの地でお会いし、共に未来を語り合えることを、心待ちにしております。

お知らせ

1. 参加登録

参加登録期間

2025年7月1日(火)～10月19日(日)

* 学術大会ホームページより、Payvent を利用したクレジット決済となります。現金での申込はできませんのでご注意ください。

参加登録費

早期登録

会 員：8,000 円（会員校の教職員）

非会員：10,000 円

教育機関に所属していない理学療法士、作業療法士、言語聴覚士：3,000 円

通常登録

会 員：9,000円（会員校の教職員）

非会員：12,000円

教育機関に所属していない理学療法士、作業療法士、言語聴覚士：5,000 円

領収書

参加登録後に送信される自動返信メールよりダウンロードしてください。

参加証明書

当日、ネームカードと共に配布いたします。

2. 参加者へのご案内

◆当日の参加受付

場 所	医療創生大学 いわきキャンパス
日 時	10月18日(土) 8：15～18：00
	10月19日(日) 8：15～16：00

- ・医療創生大学いわきキャンパスにおいて、対面形式のみで開催いたします。
- ・事前に参加登録がお済みの方も当日の受付が必要です。

◆単位認定

日本作業療法士協会、および日本言語聴覚士協会の会員の方々には、生涯学習制度における学会参加ポイントが付与されます。詳しくは該当する協会にご確認ください。

◆抄録集

- ・PDF での Web 抄録集のみとさせていただきます。印刷した冊子のご用意はございません。当日、ポケットプログラム集のみ配布致します。
- ・Web 抄録集は学術大会ホームページよりダウンロードしてください。

◆企業展示

会場には企業展示ブースを設置していますので、是非、お立ち寄りください。また、学術大会ホームページには協賛をいただいた企業様や養成校様のバナー広告を掲載しております。こちらも併せてご覧ください。

◆会場

- ・託児所の準備はございません。
- ・会場には宿泊施設を併設しておりません。近隣の宿泊施設をご利用ください。
- ・クロークは受付にご用意しております。貴重品や雨具のお預かりはできませんのでご了承ください。
- ・会場内でのビデオや写真撮影はお控えください。

◆懇親会のご案内

学会懇親会

日 時：2025年10月18日(土) 18：15 ～ 20：00

場 所：医療創生大学 厚生館 2 F

会 費：2,000円

定 員：120名まで

学術的な交流だけでなく、仲間とのつながりを深める貴重な機会として、懇親会を開催いたします！全国から集まった先生方や参加者同士で、日頃の研究や教育について自由に語り合える、和やかなひとときです。普段なかなか話す機会のない他教育施設の先生方ともつながりが生まれ、今後の教育場面におけるヒントや新たな視点が得られるかもしれません。当日はバイキング形式で、いわき市の旬の食材を使ったお食事に加え、いわき市の銘酒も多数ご用意。心も体も満たされるリラックスした雰囲気の中で、深く、楽しく、交流を楽しみませんか？「ひとりでの参加だけど大丈夫かな…？」という方も、ご安心ください！自然と会話が広がるあたたかい空間をご用意しております！

初めての方も、久しぶりの方も、楽しい時間を一緒に過ごしましょう！皆さまのご参加を、心よりお待ちしております！

3. 発表者・座長へのご案内

発表用スライドおよび発表用ポスター作成時の注意事項

著作権について

文章・音楽・画像・動画の4つで、個人や組織の作成物に対して権利が発生します。許可なくコピーしてスライドやポスターに掲載することや、購入した音楽をスライドの動画などに使用することは禁止されています。また、第三者の著作物を引用する場合には、以下のルールを遵守してください。

引用ルールの概要

- ・公表されている著作物であるという前提があること
- ・自らの研究・発表に際して当該著作物を引用する必然性があること
- ・URL やサイト名、記事のタイトルなどの出典を明記すること
- ・引用内容を変更しないこと
- ・明確に引用していると区分できる書き方をすること（カギ括弧で括る、背景をつける、書体を変える、など）
- ・引用する側と引用される側が、質的・量的に「主」「従」の関係にあること

肖像権とは

個人の顔や姿に対して発生する権利です。発表用スライドや発表用ポスターに個人の顔写真などを載せる場合は、その個人から許可を得る必要があります。著作権、肖像権をご理解いただき、発表用のスライドやポスターをご作成ください。

個人情報保護について

個人情報保護の観点から、研究や調査にご協力いただいた個人を特定できるような情報を掲載しないようにお願いいたします。

倫理審査確認について

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、あるいは「疫学研究に関する倫理指針」及び「臨床研究に関する倫理指針」等に含まれる研究は、倫理委員会の承認を受けた旨を発表用スライド、もしくは発表用ポスターに記載してください。なお、該当しない研究であっても、倫理的配慮について、発表用スライド、もしくは発表用ポスターに記載してください。発表演題に関する利益相反の開示について（COI：Conflict of interest）発表用スライドや発表用ポスターの冒頭に、発表者全員に関して、利益相反（COI）についての情報開示をお願いいたします。

データ等の権利関係について

作成された発表用スライドや発表用ポスターの著作権は、作成者ご本人に帰属します。ただし、本大会主催でのご発表に際してご提出いただいた著作物につきましては、利用を予めご承諾いただいたものとみなします。本大会が必要と判断したものについては、会期終了後、講演者又は発表者の承諾を得たうえで収載させていただく場合があります。

一般演題の発表について

発表形式、時間

口頭発表：発表時間 7 分、質疑応答時間 2 分

ポスター発表：発表および質疑応答時間50分（指定の時間帯にポスターの前に待機ください）

【口述発表の発表者へのお願い】

スライドの受付について

- ・発表資料は、発表 2 週間前（10月 4 日）までに rehatki38@isu.ac.jp にお送りください。
なお、送付の際にファイル名に「演題番号 氏名」を明記ください。
- ・発表者はセッション開始30分前までに演者受付をお済ませの上、各自の当該セッション開始10分前までに会場までお越しください。
- ・発表は PC プレゼンテーションで、学会で準備するパソコンは OS：Windows 10 です
- ・スライドは Microsoft PowerPoint（ver. 2016）を使用していただきます
- ・フォントは文字化けを防ぐために MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、メイリオ、Meiryo UI をご使用ください
- ・アスペクト比 **4：3 または 16：9** で作成をお願いします。
- ・ver. 2016 以降の動作は保証できませんので、それ以下のバージョンで作成をお願いします。
- ・備え付けのパソコン（Windows）を使用するため Macintosh の使用は出来かねます。ご承知おきください。

演題発表について

- ・セッション開始時刻10分前までに会場内の次演者席へお越しください。
- ・PowerPoint の機能の中にある「発表者ツール」を使用できないことがあります。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応していません。
- ・プレゼンテーションの操作は原則、演者に行っていただきます。
- ・スライドの枚数に制限はありませんが、発表時間を厳守するようにしてください。

【ポスター発表の発表者へのお願い】

ポスター規定

ポスターは A0サイズ：縦1189mm×横841mm の範囲に収まるように準備ください。

- ・演題番号は学術大会主催側で用意します。
- ・セッション開始時刻までに各自ポスター前に待機してください。

10月18日(土)

ポスター貼付	8:30～10:00
質疑応答	13:50～14:40
撤 去	16:30～18:00

10月19日(日)

ポスター貼付	8:30～10:00
質疑応答	13:30～14:20
撤 去	14:30～16:00

撤去時間を過ぎてても掲示されているポスターについては、事務局で処分いたしますので、予めご了承ください。郵送等による返却は致しません。

【座長へのお願い：口述発表のみ】

- ・参加受付を済ませた後、担当セッション開始時刻30分前までに、座長受付をお済ませください。座長受付は学会参加受付付近に設置いたします。
- ・担当セッションの進行は座長へ一任いたします。セッションごとの時間厳守にご協力ください。
- ・座長が2名選出されているセッションについては、セッション内の分担は座長2名へ一任いたします。不足の事態にて、座長1名の職務が遂行不可能となった場合には、代理は立てず、1名で座長の職務を務めていただきます。
- ・質疑の際は、所属・氏名を確認するようお願いいたします。
- ・セッション開始時刻10分前までに担当セッション会場内の「次座長席」にお越しください。
- ・質疑応答の発言者には、予めマイク付近で待機するよう注意を促してください。

会場のご案内

医療創生大学いわきキャンパス

〒970-8551 福島県いわき市中央台飯野 5-5-1



●交通アクセス

東京から

■高速バス《3時間》

東京駅・八重洲南口～いわき駅（常磐自動車道経由）

■自動車《2時間20分》

常磐自動車道・三郷 I.C.～いわき中央 I.C.（175km）

仙台から

■高速バス《3時間》

仙台駅東口～いわき中央 I.C.（東北・磐城自動車道経由）

■自動車《2時間30分》

仙台東部道路・仙台東 I.C.～常磐自動車道・いわき中央 I.C.（182km）

郡山から

■高速バス《1時間30分》

郡山駅～いわき駅（磐越自動車道経由）

■自動車《1時間》

磐越自動車道・郡山東 I.C.～いわき中央 I.C.（68km）

新潟から

■自動車《2時間50分》

磐越自動車道・新潟中央 I.C.～いわき JCT～いわき中央 I.C.（217km）

山形から

■自動車《2時間40分》

山形自動車道・山形北 I.C.～山形自動車道/東北横断自動車道/坂田線・山形 JCT～東北縦貫自動車道/東北自動車道～磐越自動車道・郡山 JCT～いわき JCT～いわき中央 I.C.（209km）

宇都宮から

■自動車《2時間30分》

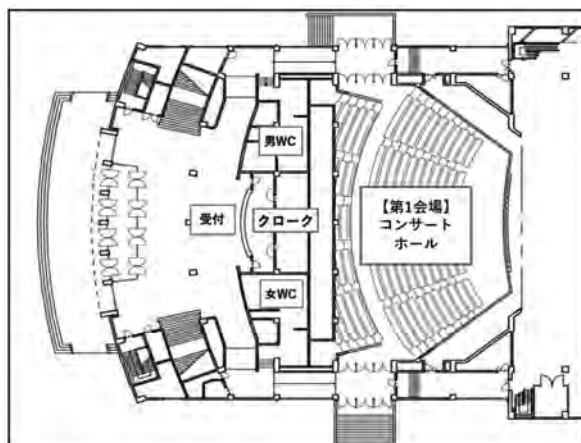
東北自動車道・宇都宮 I.C.～磐越自動車道・郡山 JCT～いわき JCT～いわき中央 I.C.（192.9km）

高崎から

■自動車《3時間45分》

関越自動車道・高崎 I.C.～練馬 I.C.～東京外環自動車道・大泉 I.C.～常磐自動車道・三郷 I.C.～いわき中央 I.C.（292.1km）

会場レイアウト



コンサートホール 1階 平面図



16号館 1階平面図

組織図

- 大 会 長:**古川勉寛(医療創生大学)
- 副 大 会 長:**高野真一(郡山健康科学専門学校)
- 副 大 会 長:**齋藤順子(国際医療看護福祉大学校)
- 副 大 会 長:**舟見敬成(総合南東北病院)
- 準備委員長:**阿部裕一(医療創生大学)
- 事務局・企画部:**局長/部長・齋門良紀(医療創生大学)
羽川孝幸(郡山健康科学専門学校)
寺内義貴(国際医療看護福祉大学校)
中辻晋太郎(医療創生大学)
初山日出樹(医療創生大学)
Thomas Matthew Herbert(医療創生大学)
- 運 営 局:**局長・小林大介(医療創生大学)
- 学 術 局:**局長・水野高昌(医療創生大学)
- 演 題 部:**部長・水野高昌(医療創生大学)
増子就斗(郡山健康科学専門学校)
薄井純子(郡山健康科学専門学校)
嶋田隆一(医療創生大学)
渡邊智恵(国際医療看護福祉大学校)
- 広 報 部:**部長・佐藤淳史(医療創生大学)
薄井俊介(郡山健康科学専門学校)
堀雅隆(医療創生大学)
桧村孝憲(郡山健康科学専門学校)
吾妻真帆(国際医療看護福祉大学校)
藤本聡(医療創生大学)
- H P 部:**部長・佐藤淳史(医療創生大学)
- 財 務 部:**部長・今野裕樹(医療創生大学)
五十嵐裕(医療創生大学)
- 広 告 部:**部長・今野裕樹(医療創生大学)
十文字雄一(郡山健康科学専門学校)
春山佳代(医療創生大学)
吾妻真帆(国際医療看護福祉大学校)
- 会場・進行管理部:**部長・小林佳雄(医療創生大学)
武田裕吾(医療創生大学)
井上香(医療創生大学)
安中聡一(郡山健康科学専門学校)
白土貴紀(郡山健康科学専門学校)
内柴佑基(郡山健康科学専門学校)
川崎萌絵(郡山健康科学専門学校)
田中絹代(郡山健康科学専門学校)
猪狩もとみ(医療創生大学)
- 懇 親 会 係:**部長・則松貢輔(医療創生大学)
吉田寿晃(国際医療看護福祉大学校)
佐久間朋子(郡山健康科学専門学校)

日程表

第1日目 10月18日(土)

	第1会場 コンサート ホール	第2会場 16号館1階 講義室106	第3会場 16号館1階 講義室107	第4会場 16号館1階 講義室108	第5会場 16号館1階 廊下
9:00					
9:30		9:00～9:50 口述発表1 座長:佐藤 博史 内柴 佑基	9:00～9:50 口述発表2 座長:増子 就斗 薄井 俊介	9:00～9:50 口述発表3 座長:十文字 雄一 渡邊 智恵	
10:00					
10:30	10:00～11:30 教育講演1 演者:木村 貞治 PT・OT・ST養成課程 におけるEBPの教育 展開 座長:棚山 日出樹	10:00～11:30 教育講演2 演者:田島 明子 高齢期作業療法学 のUp date 座長:藤本 聡			
11:00					
11:30					
12:00	12:00～12:20 開会式				企業展示
12:30	12:30～13:20 ランチョンセミナー 演者:齋藤 佑樹、高橋 慧 専門職のキャリアデザイン-自分 のキャリアが好きなようになる歩き方- 座長:高野 真一				
13:00					
13:30	13:30～14:40 海外招聘講演1-アウトバンド- 演者:Chee Wee Tan 理学療法教育の推進: スコットランドのトレー ニングプログラムと臨床 コンピテンシーモデル からの洞察 - Part1 座長:阿部 裕一				
14:00					13:50～14:40 ポスター発表1
14:30					
15:00	14:50～16:20 海外招聘講演2-アウトバンド- 演者:Chee Wee Tan 理学療法教育の推進: スコットランドのトレー ニングプログラムと臨床 コンピテンシーモデル からの洞察 - Part2 座長:阿部 裕一	14:50～16:20 教育講演3 郡山健康科学専門学校 主催セミナー 演者:齋藤 佑樹 作業に焦点を当てた 教育の再設計 座長:羽川 孝幸	14:50～16:20 教育講演4 演者:奥山 淳子 医療専門職教育に おける社会人基礎力 の評価と育成 座長:齋藤 順子		企業展示
15:30					
16:00					
16:30					
17:00	16:30～18:00 教育講演5 シンポジウム1 演者:西田 裕介 管理と教育～未来に 向けて～ 座長:舟見 敬成	16:30～18:00 作業療法系「絆」 作業療法士と教員と して仲間と出合い、情 報や想いを共有しま せんか? 運営:水野 高昌 薄井 俊介	16:30～18:00 言語聴覚系「絆」 想いを繋ぎ、言語聴 覚士の羽ばたく未来 を考えませんか? 運営:齋藤 順子		
17:30					
18:00					
	懇親会				

第2日目 10月19日(日)

	第1会場 コンサート ホール	第2会場 16号館1階 講義室106	第3会場 16号館1階 講義室107	第4会場 16号館1階 講義室108	第5会場 16号館1階 廊下
9:00					
9:30	9:00～10:30 教育講演6 演者：百瀬 公人 臨床現場における診 療参加型臨床実習 の進め方 座長：齋門 良紀	9:00～10:30 教育講演7 演者：田島 明子 障害受容のUp date 座長：水野 高昌	9:00～10:00 口述発表4 座長：増子 就斗 渡邊 智恵	9:00～10:00 口述発表5 座長：十文字 雄一 薄井 俊介	
10:00					
10:30					
11:00	10:30～12:30 海外招聘講演3 —アウトバンド— 演者：Donald A. Neumann 肩の臨床運動学— 最適な動きのための 運動学的原則の確 立 - Part1 座長：阿部 裕一				企業展示
11:30		11:00～12:30 教育講演8 演者：齋藤 さわ子 作業科学の知見と作 業療法教育 座長：水野 高昌	11:00～12:30 教育講演9 演者：菅野 倫子 医療専門教育におけ る非認知能力の指導 について 座長：齋藤 順子		
12:00					
12:30					
13:00	12:40～13:10 ランチョンセミナー 演者：古川 勉寛 これまでを 礎に、未完成のキャリアが拓く 未来 座長：重島 晃史				
13:30					
14:00	13:30～15:30 海外招聘講演4 —アウトバンド— 演者：Donald A. Neumann 肩の臨床運動学— 最適な動きのための 運動学的原則の確 立 - Part2 座長：阿部 裕一	14:00～15:30 シンポジウム2 演者：斉藤 隆 慶徳 民夫 地域リハビリテーシ ョンの現場から教育 への橋渡し 座長：高野 真一			13:30～14:20 ポスター発表2
14:30					企業展示
15:00					
15:30					
16:00	15:40～16:00 閉会式				
16:30					
17:00					
17:30					
18:00					

プログラム

教育講演 1

第1日 10月18日(土) 10:00～11:30 第1会場 コンサートホール

座長 靱山 日出樹 医療創生大学

PT・OT・ST 養成課程における EBP の教育展開

木村 貞治

長野保健医療大学

教育講演 2

第1日 10月18日(土) 10:00～11:30 第2会場 16号館1階 講義室106

座長 藤本 聡 医療創生大学

高齢期作業療法学の Up date

田島 明子

医療創生大学

教育講演 3

第1日 10月18日(土) 14:50～16:20 第2会場 16号館1階 講義室106

座長 羽川 孝幸 郡山健康科学専門学校

作業に焦点を当てた教育の再設計

齋藤 佑樹

仙台青葉学院大学

教育講演 4

第1日 10月18日(土) 14:50～16:20 第3会場 16号館1階 講義室107

座長 齋藤 順子 第38回教育研究大会・教員研修会副大会長、国際医療看護福祉大学校

医療専門職教育における社会人基礎力の評価と育成

奥山 淳子

弘前医療福祉大学

教育講演 5・シンポジウム 1

第1日 10月18日(土) 16:30～18:00 第1会場 コンサートホール

座長 舟見 敬成 第38回教育研究大会・教員研修会副大会長、総合南東北病院

管理と教育～未来に向けて～

西田 裕介

国際医療福祉大学

教育講演 6

第2日 10月19日(日) 9:00~10:30 第1会場 コンサートホール

座長 齋門 良紀 医療創生大学

臨床現場における診療参加型臨床実習の進め方

百瀬 公人

信州大学

教育講演 7

第2日 10月19日(日) 9:00~10:30 第2会場 16号館 1階 講義室106

座長 水野 高昌 医療創生大学

障害受容の Up date

田島 明子

医療創生大学

教育講演 8

第2日 10月19日(日) 11:00~12:30 第2会場 16号館 1階 講義室106

座長 水野 高昌 医療創生大学

作業科学の知見と作業療法教育

齋藤 さわ子

茨城県立医療大学

教育講演 9

第2日 10月19日(日) 11:00~12:30 第3会場 16号館 1階 講義室107

座長 齋藤 順子 第38回教育研究大会・教員研修会副大会長、国際医療看護福祉大学校

医療専門教育における非認知能力の指導について

菅野 倫子

国際医療福祉大学

シンポジウム 2

第2日 10月19日(日) 14:00~15:30 第2会場 16号館 1階 講義室106

座長 高野 真一 第38回教育研究大会・教員研修会副大会長、郡山健康科学専門学校

地域リハビリテーションの現場から教育への橋渡し

斉藤 隆¹、慶徳 民夫²

¹介護老人保健施設 サンライフ ゆもと、²Prime OT (プライム OT)

郡山健康科学専門学校主催ランチョンセミナー

第1日 10月18日(土) 12:30~13:20 第1会場 コンサートホール

座長 高野 真一 第38回教育研究大会・教員研修会副大会長、郡山健康科学専門学校

専門職のキャリアデザインー自分のキャリアが好きになる歩み方ー

齋藤 佑樹¹、高橋 慧²

¹ 仙台青葉学院大学、² 仙台青葉学院短期大学

ランチョンセミナー

第2日 10月19日(日) 12:40~13:10 第1会場 コンサートホール

座長 重島 晃史 高知リハビリテーション専門職大学

これまでを礎に、未完成のキャリアが拓く未来

古川 勉寛

第38回教育研究大会・教員研修会大会長、医療創生大学

海外招聘講演1ーアウトバンドー

第1日 10月18日(土) 13:30~14:40 第1会場 コンサートホール

座長 阿部 裕一 医療創生大学

理学療法教育の推進：スコットランドのトレーニングプログラムと臨床コンピテンシーモデルからの洞察 - Part1

Chee Wee Tan

Singapore Institute of Technology

海外招聘講演2ーアウトバンドー

第1日 10月18日(土) 14:50~16:20 第1会場 コンサートホール

座長 阿部 裕一 医療創生大学

理学療法教育の推進：スコットランドのトレーニングプログラムと臨床コンピテンシーモデルからの洞察 - Part2

Chee Wee Tan

Singapore Institute of Technology

海外招聘講演3—アウトバンドー

第2日 10月19日(日) 10:30~12:30 第1会場 コンサートホール

座長 阿部 裕一 医療創生大学

肩の臨床運動学—最適な動きのための運動学的原則の確立 - Part1

Donald A. Neumann

Marquette University

海外招聘講演4—アウトバンドー

第2日 10月19日(日) 13:30~15:30 第1会場 コンサートホール

座長 阿部 裕一 医療創生大学

肩の臨床運動学—最適な動きのための運動学的原則の確立 - Part2

Donald A. Neumann

Marquette University

作業療法系「絆」

第1日 10月18日(土) 16:30~18:00 第2会場 16号館1階 講義室106

運営 水野 高昌 医療創生大学

薄井 俊介 郡山健康科学専門学校

作業療法士や教員として仲間と出会い、
情報や想いを共有しませんか？

言語聴覚系「絆」

第1日 10月18日(土) 16:30~18:00 第3会場 16号館1階 講義室107

運営 齋藤 順子 第38回教育研究大会・教員研修会副大会長、国際医療看護福祉大学校

想いを繋ぎ、言語聴覚士の羽ばたく未来を考えませんか？

一般演題 □述 1

第1日 10月18日(土) 9:00～9:50 第2会場 16号館1階 講義室106

座長 佐藤 惇史 医療創生大学
内柴 佑基 郡山健康科学専門学校

0-1-01 理学療法士教育の臨床実習における協働モデル導入への事前調査

北水会記念病院 リハビリテーション科 仲山 勉

0-1-02 科目間ブリッジを意識した1年次アクティブラーニング教育の学修効果

東京家政大学 リハビリテーション学科 米津 亮

0-1-03 留学意向と汎用的能力特性の関連：女子大学リハビリテーション学科における横断研究

東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科 松江 洋祐

0-1-04 リハビリテーション学生における効果的な学習方法の実践と成績の関連

学校法人西野学園 札幌リハビリテーション専門学校 大本 慎也

0-1-05 職業レディネス・テスト（独立行政法人労働政策研究・研修機構編）に見る学年進行における職業志向性の変化と学業成績との関連

日本コンピュータ学園東北保健医療専門学校 上遠野純子

一般演題 □述 2

第1日 10月18日(土) 9:00～9:50 第3会場 16号館1階 講義室107

座長 増子 就斗 郡山健康科学専門学校
薄井 俊介 郡山健康科学専門学校

0-1-06 車いす道路走行実習が生活環境の重要性に及ぼす影響

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 理学療法学科 齋藤 孝義

0-1-07 模擬試験の活用方法を再考した一例

神戸医療福祉専門学校三田校 中村 幸輔

0-1-08 理学療法学生の臨床実習前後の思考変化～臨床見学実習に着目して～

姫路獨協大学医療保健学部理学療法学科 坂本 竜司

0-1-09 理学療法士国家試験における薬理学出題の傾向分析

阪奈中央リハビリテーション専門学校 森谷 伸樹

0-1-10 理学療法における臨床推論教育に資するユーザインターフェースの開発

杏林大学保健学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 跡見 友章

一般演題 □述 3

第1日 10月18日(土) 9:00～9:50 第4会場 16号館1階 講義室108

座長 十文字 雄一 郡山健康科学専門学校
渡邊 智恵 国際医療看護福祉大学校

0-1-11 ウィメンズヘルス理学療法教育内容の検討：臨床的な視点からの知識の重要性に対する認識

国際医療福祉大学保健医療学部理学療法学科 渡邊親世子

0-1-12 北海道千歳リハビリテーション大学における“学び”の理解～教養ゼミナールの活用

北海道千歳リハビリテーション大学 健康科学部リハビリテーション科 共通教育 曾我部いづみ

0-1-13 アジア圏作業療法分野における3Dプリント技術の発展可能性：留学生への体験型ワークショップの有用性

群馬バース大学 近藤 健

0-1-14 動的な模型を用いた授業が肩関節疾患の他動可動域評価の知識と技能の習得に及ぼす影響

東北保健医療専門学校 籠倉 暁

0-1-15 eスポーツを用いた地域連携実習による理学療法及び作業療法学生の社会人基礎力向上要因について

金城大学大学院総合リハビリテーション学研究科総合リハビリテーション学専攻 南野 華

一般演題 □述 4

第2日 10月19日(日) 9:00～10:00 第3会場 16号館1階 講義室107

座長 増子 就斗 郡山健康科学専門学校
渡邊 智恵 国際医療看護福祉大学校

0-2-01 職業適性の判断と職業的アイデンティティの学年間比較

弘前医療福祉大学 須藤 美香

0-2-02 障がい者の地域参加支援のために学生が街づくり事業を実施する「地域参加支援演習」の実践報告(2)

群馬バース大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科 白坂 康俊

0-2-03 歯科医師と言語聴覚士の連携～歯科矯正と言語治療

医療法人社団 とりの森デンタルケア 小林 凌

0-2-04 言語聴覚士養成教育における今後の臨床実習のあり方～文献調査からの検討～

京都先端科学大学、日本言語聴覚士協会養成教育部 吉村 貴子

0-2-05 表面筋電図を用いたSTEAM型科学教育の実践と評価～ひらめき☆ときめきサイエンス～

湘南医療大学 斉藤 琴子

0-2-06 理学療法科学生の目標変化における傾向調査

仙台医健・スポーツ専門学校 片岡 洋樹

一般演題 □述 5

第2日 10月19日(日) 9:00~10:00 第4会場 16号館1階 講義室108

座長 十文字 雄一 郡山健康科学専門学校
薄井 俊介 郡山健康科学専門学校

0-2-07 「活動・参加」と「発見」をつなぐ！車椅子ユーザーと学生の街歩き企画の成果

日本リハビリテーション専門学校 五十嵐千代子

0-2-08 理学療法・作業療法学生の死生観とターミナルケア態度の関連

アール医療専門職大学 リハビリテーション学部 作業療法学科 岩本 記一

0-2-09 精神科作業療法教育での初回面接 OSCE の開発と信頼性の検証

日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 中村 泰久

0-2-10 肩関節内外旋筋力における熟練者と学生の測定信頼性の比較

郡山健康科学専門学校 吉田俊太郎

0-2-11 学生が臨床実習で感じるギャップ

仙台医健・スポーツ専門学校 茂呂 行哲

0-2-12 動作観察の文章化課題の添削における生成 AI 活用の試み

専門学校社会医学技術学院 福井健太郎

一般演題 ポスター 1

第1日 10月18日(土) 13:50~14:40 第5会場 16号館1階 廊下

P-1-01 診療参加型実習における“2対1実習指導”と“1対1実習指導”での学修効果とストレスの相違について

群馬バス大学リハビリテーション学部理学療法学科 鈴木 学

P-1-02 言語論的転回を意識した OSCE コンセプトの構築と実施について

マロニエ医療福祉専門学校 向山 弘一

P-1-03 長期学外実習期間におけるオンライン学習プラットフォームを活用した遠隔課題提示による学習効果

東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 武井 圭一

P-1-04 専門学校入学者におけるアドミッションポリシーに関する調査

多摩リハビリテーション学院専門学校 理学療法学科 小嶋 陽香

P-1-05 2年次基礎医学科目習熟度に影響する要因調査

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 豊田 大輔

P-1-06 シェーピングと ICT 活用による作業療法士学生の発言支援

札幌医学技術福祉歯科専門学校 作業療法士科 菊地 雅史

P-1-07 診療参加型実習導入から2年経過した本校の現状と課題について

学校法人彰栄学園 彰栄リハビリテーション専門学校 眞々部仁美

P-1-08 当校国家試験対策における取り組み

彰栄リハビリテーション専門学校 林 一斗

P-1-09 台湾亞洲大學の作業療法教育に関する報告

帝京平成大学 吉野智佳子

P-1-10 継続的地域訪問を組み込んだ地域作業療法学実習の試み

帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科 作業療法コース 齊藤 一実

P-1-11 学生生活ポイント制度（Rリーグ）の3年間における効果と進化～交流と学習意欲向上への寄与～

横浜リハビリテーション専門学校 水島真由美

P-1-12 企業と共に、シャレン活動（社会連携活動）を推進する作業療法学科の取り組みについて

令和健康科学大学リハビリテーション学部作業療法学科 角田 孝行

P-1-13 本学 FD 活動の取り組み—教員相互の授業参観実施2年目の報告

健康科学大学 榎田 哲弥

P-1-14 作業療法臨床実習指導者への評価とフィードバック設計構築に向けた報告

健康科学大学 向山 秀

P-1-15 臨床実習における臨床思考理解度チェックノートの有用性に関するアンケート調査

国際医療福祉大学成田保健医療学部作業療法学科 五味 幸寛

P-1-16 a学生が受けたくなる“理想の授業”の概念化

原田学園 鹿児島医療技術専門学校 山下 喬之

P-1-17 幼保連携型認定こども園における保育観察実習報告

学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校 作業療法学科 四元 祐子

一般演題 ポスター2

第2日 10月19日(日) 13:30~14:20 第5会場 16号館1階 廊下

P-2-01 居宅高齢者における難聴の自覚と補聴器装用に関する意識調査

国際医療福祉大学 佐藤 友貴

P-2-02 実習地マッチングにおける教員作業負担感と自動マッチングプログラムの開発

国際医療福祉大学 小森 規代

P-2-03 臨床実習後に言語聴覚士自己効力感（ST-SES）が変化した要因の検討—SCATを用いた質的分析—

多摩リハビリテーション学院専門学校 西片 裕

P-2-04 理学・作業療法専攻の大学生における倫理的判断の拠り所に関する一考察

北海道千歳リハビリテーション大学 和田 義哉

P-2-05 理学療法士養成課程に所属する学生の体力・運動能力調査結果に関する縦断的研究

専門学校東都リハビリテーション学院 河野 隆志

P-2-06 スチューデントアシスタント制度を活用した初年次教育の一例—理学療法学専攻の取り組み—

大阪保健医療大学 相原 一貴

P-2-07 実践的学びを深める段階的指導の工夫—訪問リハ実習における教育的実践—

南天訪問看護ステーション 梗田 雅浩

P-2-09 進学動機が初年次成績および出席に与える影響の検討—理学療法学生を対象として—

多摩リハビリテーション学院専門学校 西井 琢馬

P-2-10 国家試験対策として過去の国家試験を用いた学内模試を実施することの有用性

九州中央リハビリテーション学院 大塚 開成

P-2-11 作業療法学科学生の自律的学習動機づけと学習方略及び基礎科目成績との関連

沖縄リハビリテーション福祉学院 富盛真太郎

P-2-13 学生が経験したクリニカル・クラークシップ型作業療法臨床実習の4年間の状況

目白大学保健医療学部作業療法学科、目白大学大学院リハビリテーション学研究科 野村 健太

P-2-14 養成教育での嗅覚関連教育強化による臨床実践への効果と期待

帝京平成大学健康医療スポーツ学部リハビリテーション学科 関 一彦

言語聴覚士科

なりたい
自分になる!
人を支えるプロになる!

生活に不可欠な

「話す」「聞く」「食べる」を支える

リハビリのプロになる



福島県唯一! 最短の3年間で
国家資格「言語聴覚士」が目指せる!



東北トップクラス!!
きめ細やかな国家試験サポートが充実!



個別指導で
希望に合った業界就職を実現!



人を支えるプロになる。

アイメディカルでチーム医療・チームケアの一員となる人材を目指そう!

看護学科



医療現場の中心で
人の人生に寄り添い
医療を支えるプロになる!

臨床工学技士科



命を支える
医療機器を扱う
スペシャリストになる!

救急救命士科



人々の安心安全を守る
ヒーローになる!

介護総合 マネジメント学科



やさしく思いやりを
兼ね備えた
身近な存在になる!

メディカル スポーツ学科



勝利や目標へ導く
アドバイザーになる!

iMEDICAL

学校法人 国際総合学園

国際医療看護福祉大学校

厚生労働大臣指定 文部科学大臣「職業実践専門課程」認定学科設置校

本校舎 〒963-8811 福島県郡山市方八町2-4-19

ANNEX校舎 〒963-8811 福島県郡山市方八町2-4-10

0120-160-956

アイメディカル 大学校

検索

Mail imedical@fsg.gr.jp

Web http://www.i-medical.jp



仕事をしながら、
大学院での学びを。

医療創生大学大学院
生命理工学研究科

大学院生 募集

臨床経験を、理論で裏付ける

オンライン説明会開催

10/28(火) 11/25(火) 12/17(水)

18:30~19:30・事前予約制

プログラム

- ・大学院の概要説明
- ・入試、長期履修制度のご案内
- ・研究室単位の個別相談 など

お申し込みは

こちらから



POINT1

働きながら、学びを続ける

福島県内はもちろん、宮城・神奈川・山梨など県外からも多数が進学。対面・オンラインの併用で、無理なく学びを両立できます。

POINT2

多分野の知が学びを広げる

理学療法系、看護系、作業療法系の専門領域の教員が在籍。研究指導では多角的な視点を得ることで、学びに深みが生れます。

POINT3

柔軟なスケジュールで、無理なく修了

学習計画は年間で組まれていますが、仕事やライフスタイルに応じて柔軟なスケジュール調整が可能。

入試 日程

秋入学 社会人

春入学 社会人1期

春入学 社会人2期

出願期間(締切日必着)
7/14(月)~7/25(金)

8/18(月)~8/29(金)

2/2(月)~2/6(金)

選考日

8/1(金)

9/5(金)

2/13(金)

医療創生大学

IRYO SOSEI UNIVERSITY

いわきキャンパス

〇問い合わせ先

〒970-8551

福島県いわき市中央台飯野5-5-1

電話：0246-29-5111



全国リハビリテーション学校協会 第38回教育研究大会・教員研修会

全国リハビリテーション学校協会 第38回教育研究大会・教員研修会の開催にあたり、本学会の趣旨にご賛同を賜わり多大なご支援をいただきました。

ここに深甚たる感謝の意を表します。

【協賛企業】

医歯薬出版 株式会社

医療創生大学大学院 生命理工学研究科

医療創生大学 健康医療科学部 理学療法学科

株式会社 インボディ・ジャパン

株式会社 エデュプレイ

キッセイコムテック 株式会社

学校法人こおりやま東都学園 郡山健康科学専門学校

学校法人 国際総合学園 国際医療看護福祉大学校

国試STセンター

酒井医療 株式会社

株式会社 システムフレンド

ジーンビジョン 株式会社

日本シグマックス 株式会社

富士ファイルムシステムサービス 株式会社

株式会社 三輪書店

株式会社 メジカルビュー社

株式会社 メディカルシステムズ

株式会社 ユニメック

ライنز 株式会社

※ 50 音順

お問い合わせ先

全国リハビリテーション学校協会

第38回教育研究大会・教員研修会 運営事務局

E-mail : rehatki38@isu.ac.jp

HP: <https://www.rehatki38.org/>



フレンツェル ウェアラブルIRカメラ

UM-IRC



フレンツェル眼鏡に装着する事で、赤外線フレンツェルカメラとして使えます。
容易にピント調節が出来る為、鮮明な動画データを得られます
軽量（125g）で測定し易く、ポケットサイズで持ち運びにも便利です。

重心計 シリーズ



重心バランスシステム JK101 II
平衡機能計 UM-BAR II



■サンプリングレート 100Hz の有用性
2013 年の国際姿勢学会で提案された基準案で、重心計測は 50Hz、又は 100Hz が推奨されました
従来の 20Hz 計測データと比べ、データ数が多くなる 100Hz の方が信頼性が高くなります。

診療報酬

標準検査 20 点

重心動揺計 250 点

パワー・ベクトル検査（加算）200 点

めまい診療支援アプリ

Fushiki ETT Video

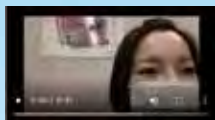
視運動性眼振検査と追跡眼球運動検査



椅子に座り Pad を固定した例

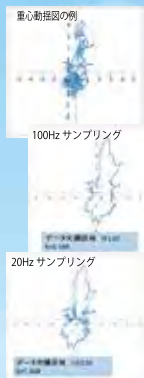


- iPhone や iPad を使います
- デバイスを被験者の眼前に設置します
- 計測後、デバイスのカメラで撮影した映像を確認する事ができます



視刺激と眼球運動の同時記録が行えます

重心動揺図の例



レポートの例

株式会社 ユニメック

〒183-0055 東京都府中市府中町3-3-9
ウェルズ桜通り C号

Tel 042-358-0385 Fax 042-358-0389

<http://www.kk-umc.co.jp/>

